



# 武蔵石材新聞



春の暖かい日差しが嬉しい季節になりました。

いかがお過ごしでしょうか。

先日、谷中霊園にて墓所のリ

フォーム工事を行いました。

ブロック塀で囲まれた墓所で

したが、お施主様のお母様が



七くなられ、ご納骨の機会に全て建て替えることになりました。石塔と墓誌は白御影石、外柵は桜御影石を使用しました。敷地内は貼り石施工にして、お掃除もしやすくなりました。古いご遺骨は納骨室内の土に還すスペースに埋葬しました。お墓が明るく綺麗になり、お施主様にはたいへん喜んでいただきました。

## 知っていますか? 4月の記念日

●4月6日は「城の日」です

兵庫県姫路市の観光課が、「し(4)ろ(6)」(城)と読む語呂合わせから、1990年(平成2年)に制定しました。姫路城はシラサギが羽を広げたような優美な姿から「白鷺城」の愛称でも親しまれて

います。江戸時代初期に建てられた天守や櫓などが現存しており、国宝にも数えられ、世界文化遺産にも指定されています。



■発行者:有限会社 武蔵石材店

井岡 進 (いおかすすむ)

昭和48年12月 葛飾区新小岩生まれ  
小松小、日大一中、日大一高、立正大妻、娘(大1、高2、中3)の5人家族  
(父母も元気です!)

所属:本田消防団、葛飾区法人会  
東京土建葛飾支部、新小岩商交会、  
小松通り会会長

※学生時代、イタリア料理店でバイトしました。その経験で、今でもたまに家でピザを焼く(魚焼きグリルを使って!)のが趣味です。



(有)武蔵石材店 TEL:03-3651-0234  
東京都葛飾区新小岩2-16-10



# ～お墓・仏事の三二知識～



## ★ 日本初の開眼式「大仏開眼供養会」

仏教の多くの宗派では、新しくお墓を建てた時や仏像を作った時などに「魂入れ」「開眼式」を行います。日本で初めて行われた開眼式は、奈良東大寺の大仏 盧舎那仏(るしゃなぶつ)の開眼供養会とされています。政情不安を仏の力によって打開しようと聖武天皇が造像を発願して大仏が完成、752年

4月9日に開眼供養会が盛大に執り行われました。開眼供養の導師はインド出身の僧 菩提僊那(ぼだいせんな)が担当し、時の孝謙天皇をはじめ、既に譲位していた聖武天皇ほか、多数の要人が参列。開眼筆の端に結びつけられた「縹縷(はなだのる)」という約200mにも及ぶ縄紐を持つことで、参列者も開眼に加わったそうです。



## 神事クイズ Q&A

知っているようで知らない神事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

海中に浮かぶ朱塗りの大鳥居が有名な、広島県の神社といえば？

- ① 厳島神社
- ② 伊勢神宮
- ③ 伏見稻荷大社

ヒント

1996年にはユネスコの世界文化遺産にも登録されました。



## まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。